

JIA 城北地域会 平成 25 年度 活動報告書

(氏名の敬称は略します)

2013.4.11 平成 24 年度 JIA 城北地域会 総会

会 場： 自由学園 明日館 小教室マニャーナ (東京都豊島区西池袋 2-31-3)

内 容： 平成 24 年度の活動報告と平成 25 年度の活動 など

出 席： 秋元 美千代、秋山 信行、阿部 治子、飯村 和道、石田 敏明、泉 幸甫、磯部 和久、
色川 善一、大川 宗治、片山 和俊、亀井 天元、川島 範久、久間 常生、齋藤 孝彦、
佐野 綾、柴田 いづみ、柴田 知彦、鈴木 和貴、田口 雅之、竹内 啓二、武田 実代子、
中嶋 富男、成川 正明、信原 利行、早川 泰、林 秀司、廣瀬 光夫、深川 良治、
藤本 昌也、松本 哲夫、南 知之、山本 雅之、吉田 孝

(名 前は当日出席、名 前は委任状にて出席 委任状を含む出席者計；16 名／33 名)

2013.5.18 見学会「東京都健康長寿医療センター（板橋区栄町）」の開催

参加者： 13 名

概 要：

施設の竣工に合わせての見学会。

東京都健康長寿医療センターは高齢者医療と研究に特化した施設。

老人専門という特殊性のある施設ゆえ、これからの高齢化社会を考える上でも、参考となる。

設計・監理：株式会社佐藤総合計画

施工：戸田建設株式会社

構造：地上 RC 造、一部 SRC・S 造 規模：地上 12 階、地下 2 階、塔屋 1 階

建築面積：10,371.89m² 延床面積：61,571.48m²



(病室にて)



(手術室にて)

2013.6.13 ~ 城北地域会パンフレット編集会議・地域会誌「KNIT#3」編集会議

日時:	2013.06.13 (木) 19:00 ~ 21:00	建築家クラブ
	2013.06.18 (火) 19:00 ~ 21:00	SKM設計計画事務所
	2013.07.11 (木) 19:00 ~ 21:00	建築家クラブ
	2013.08.08 (木) 19:00 ~ 21:00	SKM設計計画事務所
	2013.08.30 (金) 19:00 ~ 21:00	SKM設計計画事務所
	2013.09.12 (木) 19:00 ~ 21:00	建築家クラブ
	2013.10.19 (土) 16:00 ~ 17:00	リヴィンオズ大泉店
	2013.12.21 (土) 17:00 ~ 19:00	建築家クラブ
	2014.01.17 (金) 19:00 ~ 21:00	JIA館5階 応接室
	2014.03.12 (水) 19:00 ~ 21:00	JIA館5階 A会議室



2013.7.20 アーキテックガーデン・プログラムへの参加

テーマ: まちづくりを担う地域に信頼される建築家とは～

〈建築会〉結成の動きを考える - 3会協同でまちづくり

概要:

第1部/地域会からの報告(渋谷・城北; 信原 利行・文京・文京建築会ユース)

第2部/円卓サロンセミナー

まちづくりを担う地域に信頼される建築家とは

アーキテック・ガーデン2013

講演会・シンポジウム

まちづくりを担う地域に信頼される建築家とは
(建築会)結成の動きを考える-3会協同でまちづくり

主催 都市デザイン部会

■建築の設計監理を生業とする者にとって、常態のように語られる建築関係団体の差異。そして、それを語る多くの方々が感じる、市民には通じないその常識。市民が、地域でのまちづくりを託する、信頼する建築家やその団体とはどのようなものだろうか。

■東京には建築家協会(JIA)の地域会は14ある。全てが単独の地域会ではないが、在住や在勤のJIA会員と会友たちでその地域の状況に合わせ独自の活動を展開している。その一方で、事務所協会や建築士会に所属する会員が地域で支部を設立し、同様に地域での活動を展開している。地域でのまちづくり活動という視点でとらえれば、これら3会が目指す「まち」の家には違いがないと言っても否定されまい。さらに市民にとって望ましい「街」の有り様を考えた時、3会が協力して活動することを否定する方はいないであろう。既に東京のいくつかの地域会は建築会として、地域でのまちづくり活動の専門家の団体としての3会の連携を始めた。そして、また別のいくつかの地域会はその準備に入っている。

■建築の専門家として、地域の方々に信頼される活動を主眼に、これからのまちづくり活動での3会の連携や行政との協働について考えたい。(案内文より)

■日時:2013年7月20日(土) 15:00 ~ 18:30

■場所:JIA館1階 建築家クラブ

■主催:日本建築家協会関東甲信越支部 都市デザイン部会

■参加者数:30名(JIA会員 15名・一般・学生 15名)

●第一部 地域会からの報告 15:00 ~ 16:00

15:00 ~ :東京の地域会からの報告
(渋谷地域会・城北地域会・文京地域会・文京建築会ユース)

●第二部 円卓サロンセミナー 16:15 ~ 18:30

ゲストショートレクチャー 16:15 ~ 17:00

杉並のまちづくり 杉並区都市整備部長 大塚 敏之 氏
杉並建築会のごこれら 杉並建築会 事務局長 松枝 廣太郎 氏
杉並建築会 役員 可児 才介 氏

第一部の報告をふまえた意見交換 17:00 ~ 18:30

2013.7.27 まち歩き「Learning from 谷中～ 使い続ける工夫・住み続ける努力～」の開催

コース： 台東区谷中 界限

参加者： 12 名（含 一般市民）

概要：

地域にある以前から親しまれていた建物が、地域の方の思いとは違ったチカラの中で余儀なく変容してしまう悲しさはご理解いただけると思います。

建築は消費するものではなく、地域の方たちとその建築を通して時間を共有するものであるとの考えから、地域の中で建築を捉え、街を考えていこうと思います。

谷中は震災と戦災を免れた数少ない地域の一つで、大正や昭和初期の面影を残す一方で、芸大などの学生達による活気あるまちです。その谷中が、谷中である背景には、谷中を支える活動を続けられている地域の方たちの存在なくしてはあり得ません。特に、地域のコミュニティを大切にして、地域のネットワークを構築していった「たいとう歴史都市研究会」の活動には、彼らの先見性や行動力だけでなく、自身の地域での活動を顧みる際の多くの範があります。

今回のまち歩きは、「たいとう歴史都市研究会」の方々に同行して解説して頂きながら、保全活用や支援活動の歴史を通しての谷中の魅力を体験するまち歩きです。（案内文より）



（ヒマラヤスギの木の下で）



（講師の椎原さんから説明を受ける）

2013.10.19 まち歩き「体験農園と憩いの森と白子川」

コース： 練馬区大泉町 界限

風のがっこう～清水山憩いの森～白子川～八の釜憩いの森～プラウドシティ大泉学園

参加者： 8 名（含 一般市民）

概要：

練馬区の「農業体験農園」と「憩いの森・街かどの森」の制度は、地域の魅力をどのようにして次世代に繋げることができるかとの思いから創出した制度であり、区民・行政・土地所有者の三者にとってもメリットのある制度である。

練馬区のような緑豊かな環境であっても、創意と工夫の中でこれらの制度を創り、地域の方々に愛される緑を目指している。

これらの緑の景は、白子川の斜面地と湧水がもたらす地形に深く関わるものであり、結果として変化に富んだ景観は地域の特色となっている。

白子川の前風景に思いを馳せながら、都市の緑を考えるまち歩きであった。



(風のがっこう・白石農園)



(白子川沿いの あかまつ緑地 にて)

2013.11.14 セミナー「スイス・南ドイツの最新環境建築紹介」の開催

テーマ： スイス・南ドイツの最新環境建築紹介

講師：大野二郎、宮崎淳、矢野一志、太田陽子

概要：太陽エネルギーデザイン研究会（SDC）としてスイスとドイツの環境建築の最先端を視察し帰国された講師の方々に、最新の環境に配慮された建築や都市について紹介をして頂いた。

